

## 【市町村事例】

# 岩手町における住宅新築・リフォーム助成事業の 取り組みについて

岩手県岩手町企画商工課

## 1. 岩手町の概要

北緯40度線上に位置する岩手町は、昭和30年、沼宮内町、御堂村、一方井村、川口村の1町3カ村が合併して誕生し、平成27年に町制施行60周年を迎えました。北は一戸町、東は葛巻町、西は八幡平市、南は県都盛岡市に接しています。

人口は約13,500人で、町の中央を国道4号、東北新幹線が縦断しており、いわて沼宮内駅—東京駅間が最速で約2時間30分で結ばれています。町の面積の約76%が山林・原野となっており、中央には東北一の大河・北上川が、北部の御堂観音堂境内の弓弭(ゆはず)の泉から河口の宮城県石巻市まで249kmを南下しながら流れています。

岩手町は彫刻の町です。屋外彫刻美術館「石神の丘美術館」では、約14haの広大な敷地の中を散策しながら点在する石彫や初夏のラベンダーなど季節により様々な草花を鑑賞することができます。また役場隣の彫刻公園や公共施設などに多くの石彫が設置されており、様々な場所で出会うことができます。

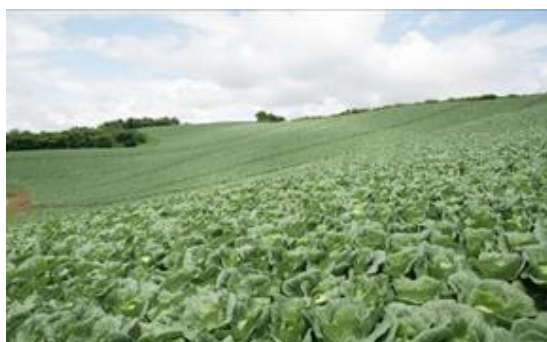


【岩手町の位置】

昭和45年の岩手国体を契機に岩手町に芽ばえたホッケー競技は、今日では町技として多くの町民が親しんでいるスポーツです。小中学校や高校をはじめ、家庭婦人、社会人クラブチームも数々の全国制覇を成し遂げ、全日本選手を多数輩出し、北京、ロンドンと2大会連続で五輪選手が誕生するなどホッケーの町でもあります。

また、水稻、園芸、畜産、葉タバコ、薬草などを柱とした「岩手町型農業」を進め、中でもキャベツは東北一の産地で、特産ブランドキャベツ「いわて春みどり」の販売額は平成29年度はおよそ13億円となります。だいこん、ながいもやとうもろこし、他にもレタス、ピーマンなど様々な野菜の栽培が盛んで、岩手県内トップの総合野菜産地となっています。

様々な顔を持つ岩手町ですが、県名、郡名、町名が同じ町は日本で唯一、岩手県岩手郡岩手町だけとなっています。



【広大なキャベツ畑】



【町技 ホッケー】

## 2. 生活排水処理状況及び生活排水処理計画の概要

### (1) 整備及び計画策定状況

本町の汚水処理は、公共下水道による処理と合併処理浄化槽による処理が行われており、現在の状況は下記のとおりとなっています。

#### ①公共下水道

本町における集合処理による汚水処理は、現在のところ岩手町公共下水道のみとなっている。同事業は平成7年度に当初認可(49ha)、平成13年度には79haに区域拡大、平成15年度に164haに拡大、平成19年度に249haに拡大、平成20年度には262haに拡大し、現在は311haの整備を促進している。

#### ②合併処理浄化槽

町内には個別の単独処理浄化槽並びに合併処理浄化槽の設置世帯も見受けられ、平成29年度末現在、合併処理浄化槽は835基、単独処理浄化槽が44基設置されている。

#### ③農業集落排水

本町では、現在のところ供用開始区域および認可区域はない。

### (2) 汚水処理人口普及率

岩手県全体では平成29年度末現在で80.8%ですが、本町は現在のところ公共下水道と合併処理浄化槽を合わせ65.7% (H28) の普及率となっています。

また、平成29年度末現在の水洗化の状況については、公共下水道の水洗化人口は3,724人(水洗化人口割合27.3%)であり、浄化槽による水洗化人口は2,914人(水洗化人口割合21.4%)となっており、町全体の水洗化人口は6,638人(水洗化人口割合48.7%)となっています。

表1 岩手町の水洗化の状況

人口 H29.3.31現在	水洗化人口 (水洗化人口割合)	下水道		浄化槽	
		水洗化人口	水洗化人口割合	水洗化人口	水洗化人口割合
13,627人	6,638人 (48.7%)	3,724人	27.3%	2,914人	21.4%

### 3. 岩手町の浄化槽事業

岩手町の浄化槽整備区域は、公共下水道事業区域の 311ha を除く町全域が区域となっています。

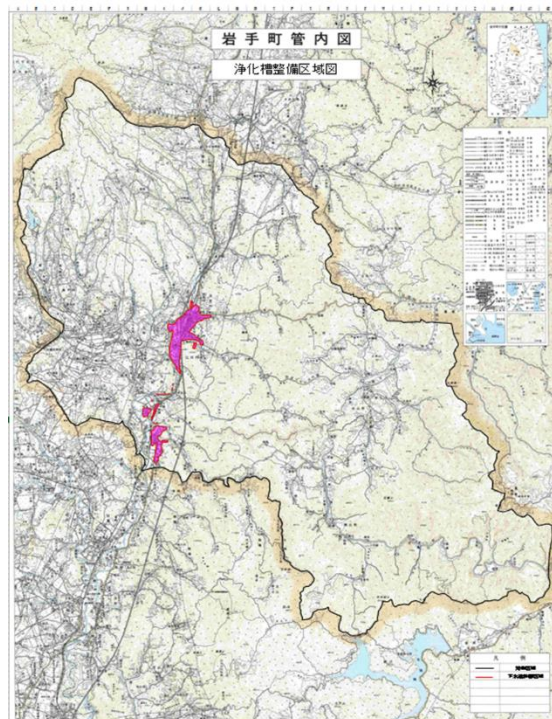
浄化槽の整備については、町が浄化槽を整備する「戸別浄化槽事業」と個人で浄化槽を整備する場合に利用できる「浄化槽設置整備事業費補助金事業」の2つの事業により整備を進めており、近年における本町の合併処理浄化槽設置状況は次表の通りで、平成 29 年度末現在で 835 基が整備されています。

#### ① 戸別浄化槽事業

この事業は、公共下水道の事業認可区域以外（浄化槽整備区域）で設置希望者からの申請により、町が設置する浄化槽を利用者が使用するもので、維持管理は町が行い、利用者は設置に係る分担金と月ごとの使用料を支払う。

#### ② 浄化槽設置整備事業費補助金事業

この事業は、公共下水道の事業認可区域以外、又は認可区域だが相当の期間整備が完了しないことが見込まれる区域に浄化槽を設置したい場合に工事費の一部を補助するもので、維持管理は本人が行う。



【 整備区域図 】

表 2 岩手町の浄化槽関連事業

事業名	実施区域	設置者	維持管理	料金等支払
戸別浄化槽	・浄化槽整備区域	町	町	分担金 月額使用料
浄化槽設置整備事業費補助	・浄化槽整備区域 ・公共下水道区域のうち、当面下水道が整備されない区域	申請者	申請者	なし

表3 過去5年の合併処理浄化槽設置状況

区 分	H25	H26	H27	H28	H29	合計
市町村型	20	19	18	15	18	90
個人設置型	12	7	4	8	4	35
個人設置型 (補助無し)	4	3	1	5	3	16
年度合計	36	29	23	28	25	141
浄化槽整備合計	730	759	782	810	835	835

#### 4. 住宅新築・リフォーム助成事業

岩手町では平成21年7月より「岩手町住宅新築・リフォーム助成事業」を行っています。この事業は、町民が個人住宅の新築工事又は改良・改善工事を行った場合、岩手町共通商品券での助成を行うことで町民の消費を促し、町の商工業の振興を図ることを目的としています。

助成金額は、工事金額に応じて段階的に交付しており、施工業者が町内業者か町外業者かによっても助成額が異なります。また、リフォーム工事などに限り水洗化工事を伴う工事には一律10万円が加算されます。ここでの水洗化工事とは、生活排水を合併処理浄化槽又は公共下水道に接続させる工事を対象としています。

表4 住宅新築・リフォーム助成額一覧表

区分 (単位：万円)	助成額		水洗化工事に伴う加算等 【新築は除く】
	町内業者	町外業者	
工事金額 (税抜)	2,000以上	150,000円	改良・改善工事の場合に限り、水洗化工事を伴う場合は左記の助成額に10万円を加算。 ※水洗化工事とは、生活排水を直接合併処理浄化槽又は公共下水道に接続させる工事をいう。
	1,500～2,000未満	125,000円	
	1,000～1,500未満	100,000円	
	500～1,000未満	75,000円	
	100～500未満	50,000円	
	50～100未満	25,000円	
	20～50未満		10万円(水洗化工事に限る)

表5 申請件数の推移

項目	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	計
新築	11	22	19	26	24	23	15	11	32	183
うち公共下水	6	12	6	12	13	12	9	6	10	86
うち浄化槽	5	8	12	9	11	10	5	5	7	72
リフォーム	32	88	124	117	103	88	92	63	77	784
うち公共下水	8	12	19	31	30	26	37	20	18	201
うち浄化槽	5	3	3	3	14	9	9	6	7	59
【 合 計 】	43	110	143	143	127	111	107	74	109	967

## 5. おわりに

岩手町の住宅新築・リフォーム助成事業は、建築業者、町の商工業者や住民への経済活性化を目的にスタートしました。施行から10年を迎え、申請件数も約1,000件にのぼり、ある程度の成果を上げたとの認識から、事業の継続について検討が必要な時期となっています。町の水洗化率の向上にも大きく貢献しているとの認識もあり、さまざまな観点から検討を進めて参りたいと考えております。